

## iTero エlement 導入で患者さんのモチベーションが格段にアップ！

アライナー矯正の場合、取り外しが可能なことから患者主導で進んでしまうことが多くあります。ここが1番ネックとなる問題で、“患者さんがアライナーをはめてくれないことを責める”のではなく、“どうしたらはめる時間を延ばしてもらえるか”、を考えることが大切ではないでしょうか？

“患者さんのモチベーションがいちばん高いのはいつなんだろう？”この疑問から、私（長尾）のiTero Element 導入計画がスタートしました。

当院で患者さんにアンケートをとったところ、矯正を始める前のカウンセリングを聞くとときがもっともモチベーションが高まっているということでした。

ある時、「矯正後の自分をイメージしてみたい」「動

いていく過程をムービーでみられないか？」といった質問を受け、私たちがその場でセットアップモデルや診断用ワックスアップを作って見せられたらどんなにベストなのだろうと思ったのです。

しかし、現実はどうでしょうか？ カウンセリングの時間内にセットアップモデルを完成させることができるのでしょうか？ 図1のように複雑なケースの場合、完成させるのに少なくとも1.5時間は必要だったことがわかります。

ところが、iTero Element 5D（アライン社）を使うことで、30分以内（初めてiTero Elementを使用したケース）に現在の歯列と治療後のイメージ画像を見比べられるのは時間的なアドバンテージが

得られるだけでなく、契約を結ぶまでの労力も計り知れないほどの恩恵を受けることができました。さらに、その場で自分の最終治療ゴールを共有することで、患者さんのモチベーションも格段に高まるようです。そして、何より術者にとってありがたいのが、Invisalign Photo Uploader と連動してデータを送信することで、症例の難易度が術前にシミュレーションできるだけでなく、処方を始められることです。アウトカム・シミュレーターによるカウンセリングから、クリニックによる最終診断まで早ければ3日で終わります。矯正をやると決めてから、約2週間で始められるのは、iTero Elementのおかげではないでしょうか？

図1 セットモデルを作るときの従来法とiTero Element スキャナーのスピードの違い。従来法は歯科技工士に外注すると2日かかる。患者さんも2回来院が必要になり、目に見えないコストもかかることがわかる。

